



あたる子

～優しい子・元気な子・賢い子～

12月は「確かめる」

12月に入り、冬の寒い寒さとなりましたが、子供たちは元気に運動場を駆け回っています。一方、コロナウィルス感染症の第8波が本格的に押し寄せてきており、学校でも感染防止対策に再度力を入れています。マスク着用や黙食についても、継続してまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。

さて、2学期は、9月「挑む」、10月「続ける」、そして11月は「深める」をテーマに1学期にできるようになったことは、もっとレベルアップするように、そして、まだできていないことは諦めずに頑張ることを続けてきました。

その結果、毎日の授業や家庭学習、そして愛(1)チャレンジでも、子供たちが粘り強く頑張るようになってきていると感じます。また、挨拶や無言清掃、走れ走れ運動等への取組もレベルアップしていると思います。

しかしながら、本当に、一人一人に本物の力が付いているのでしょうか？全校集会の話の中で、「学習内容は理解できていますか？授業での姿勢はどうですか？生活のめあては守れていますか？2学期の自分の目標、学級の目標は達成できていますか？」と子供たちに尋ねてみました。リモートですので、返事は聞こえませんが、そのことを子供たちにしつかりと振り返ってほしいと思います。

そこで、12月のテーマを「確かめる」としました。学習面でも、生活面でも、自分が頑張ったこと、成長できたことを「確かめ」て、できるようになった自分に自信を持つてほしいと思います。そして、もし、まだできていなかったら、最後まで諦めずに頑張るてほしいと思います。精一杯努力した自分を誇りに、令和4年を締めくくるようにしていきましょう。

楽しかった餅つき

12月3日、子供たちが楽しみにしていた「餅つき」が開催され、親子で100名ほどの参加がありました。

子供たちばかりでなく、保護者の皆様にも初体験という方もおられましたが、子どもを守るネットワーク代表の香月様、少年補導員の小崎様、山本様の御指南のもと、最後には軽快に餅つきができていました。ありがとうございました。ついた餅は、それぞれが持ち帰って、家庭でおいしく頂きました。

計画、準備から当日の作業まで御協力いただいた、小島中学校区育成協議会会長の宮崎様、育成会会長の角野様並びに役員の皆様、そして御参加くださった先生方にも、心から感謝いたします。



人権集会を行いました

12月4日から10日は、人権週間でした。8日には、愛宕小学校でも人権集会を開き、全校で「人権」について考えました。

最初に、校長から「互いの人権を守りながら生活するために、みんなで考え、行動していこう。」と呼び掛けました。

次に、DVD「アゲハが飛んだ日」を鑑賞し戦争による人権侵害について学びました。

その後、8月9日に決めた「平和の誓い」を実現するための取組を学級毎に発表をしました。

人権(じんけん)
について考えよう



【各学級の取組】

- 1年1組**・良いところ探しをして、互いに認め合い、許し合いながら仲良く過ごす。
・ふわふわ言葉であふれる学級にする。
- 2組**・帰りの会で「きらびと」を紹介する。
・友達のために行動し、助け合う。
- 3組**・ふわふわ言葉を当り前にする。
・相手の気持ちを考えて話をする。
・「ごめんね」「いっしょに」「ありがとう」を素直に言う。
- 2年1組**・挨拶、返事で相手を認める。
・ふわふわ言葉を使う。
・困っている人がいたら助ける。
- 2組**・「ありがとう」とふわふわ言葉を使う。
・困っている人を見つけたら手伝う。
・挨拶をする。
- 3年1組**・一人一人が本気になって、相手のためになることをしっかり考え、聴き合って行動する。
- 2組**・「ありがとう」「大丈夫」等のふわふわ言葉を使い「ばつぐん」な学級にする。
- 4年1組**・声掛けや学び合いを頑張る。
・「ありがとうカード」で、「ありがとう」を広げる。
- 2組**・全員遊びをする。
・学習中、分からないところを聞いたり、アドバイスしたりする。
- 5年1組**・「やまびこあいさつ」、「プロの仕事」、「今日のきらり」に取り組む。
- 2組**・相手を尊重し、仲間を大切にする。
・互いに認め合い、教え合いながら学びを深める。
- 6年1組**・全員遊びをする。
・思いやりの木の花びらを増やす。
- 2組**・係や班で協力する。
・互いに明るく親しみをこめて接する。

※各学級の「平和の誓い」は、学校だより第9号に掲載しています。御覧ください。

最後に、第18代川下校長先生が子供たちと共に作り、愛宕小学校で今も歌い継がれている「なかよしのうた」を全校児童で歌い、会を閉じました。これからも、みんな仲良しの愛宕小学校にしていきたいと思います！

